

PRIMEQUEST 2000シリーズ ファームウェアアップデート手順書

7版

2022年8月

富士通株式会社

1. はじめに
2. 事前準備
3. ファームウェアアップデート手順
4. 事後作業

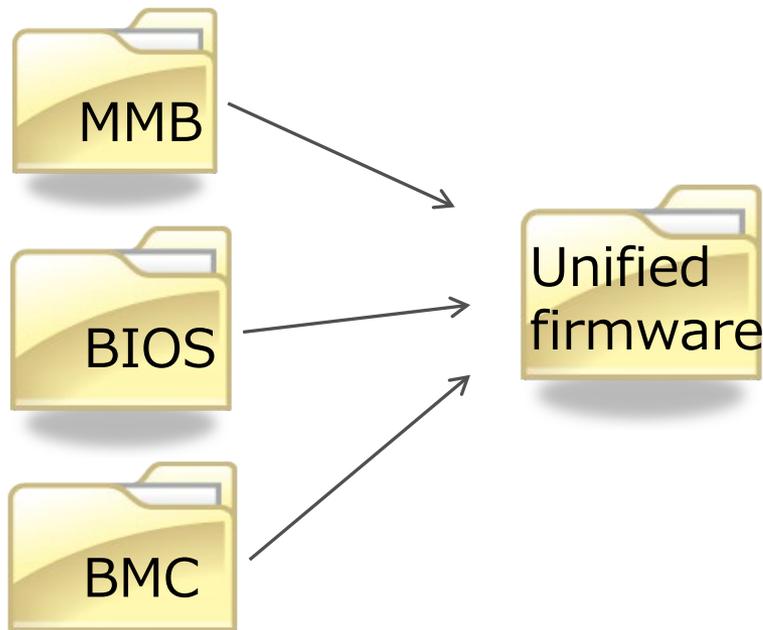


1-1. 統合ファームウェアファイル

PRIMEQUEST 2000シリーズのファームウェアを更新する場合には、統合ファームウェアファイルを使用します。

統合ファームウェアファイルは以下の3つのファームウェアの同梱により構成されています。

- MMBファームウェア
- BMCファームウェア
- BIOS



ファイル名:

PRIMEQUEST_BAnnnnnn.tar.gz

(PRIMEQUEST 2400S Lite/2400S/
2400E/2400L/2800E/2800Lの場合)

PRIMEQUEST_BBnnnnnn.tar.gz

(PRIMEQUEST 2400S2 Lite/2400S2/
2400E2/2400L2/2800E2/2800L2の場合)

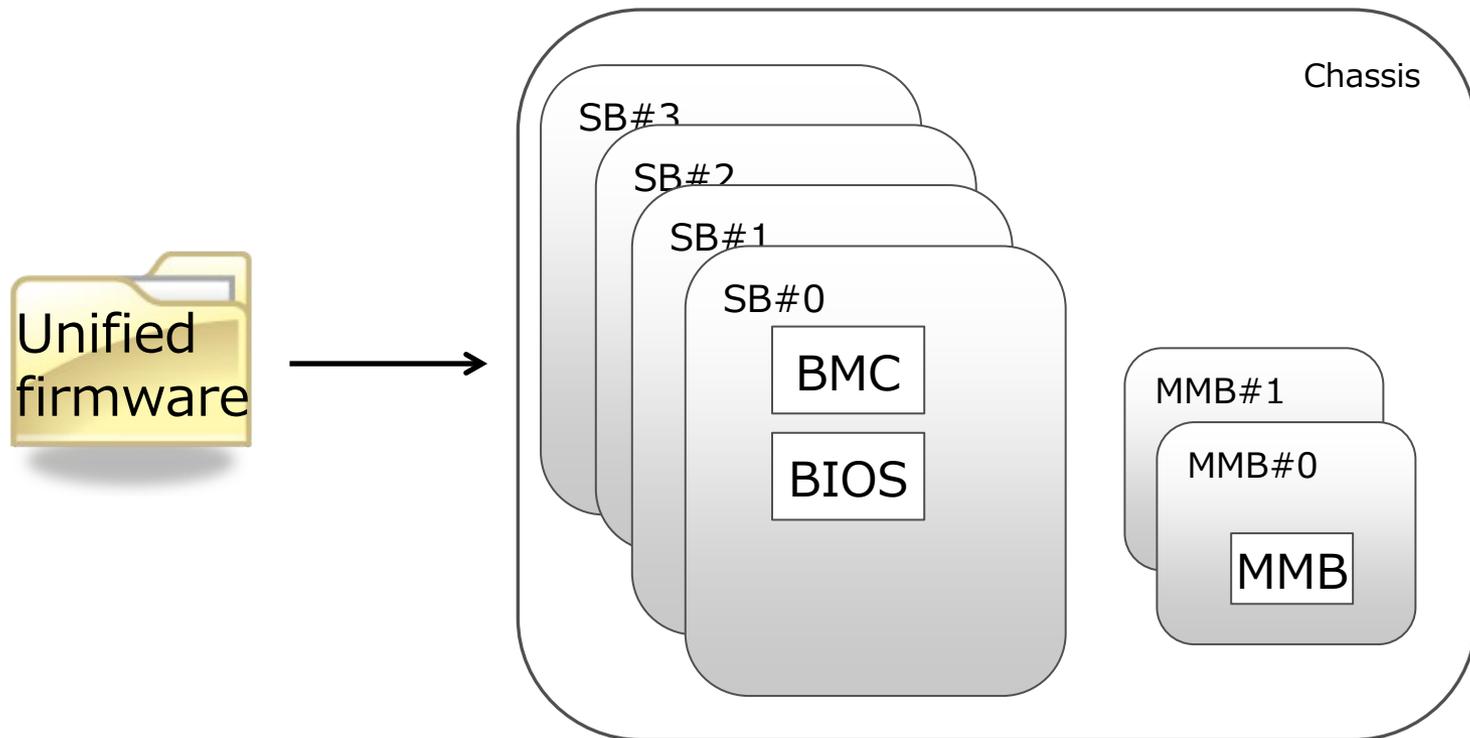
PRIMEQUEST_BCnnnnnn.tar.gz

(PRIMEQUEST 2400S3 Lite/2400S3/
2400E3/2400L3/2800E3/2800L3の場合)

nnnnn: 統合ファームウェア版数

1-2. ファームウェア更新

統合ファームウェアのアップデートが実行されると、筐体に搭載されている全てのMMBファームウェア、BMCファームウェアおよびBIOSが更新されます。



1-3. パーティション状態

統合ファームウェアの更新が開始されるとき、筐体内に搭載されている各々のパーティションは以下の3つの状態の中のどれかの状態に該当しなければなりません。

- Power Off
- Boot
- OS Running

[注意事項]

ファームウェア更新が実行されている間は、該当パーティションの電源Offまたは電源Onを実施してはいけません。

1-4. 新ファームウェア版数に切り替わるタイミング

新ファームウェア版数に切り替わるタイミングは以下に示す通りです。
 ファーム更新開始時のシステム構成およびパーティション状態によって、新ファームウェア版数に切り替わるタイミングが異なります。

・ファームウェア更新開始時のパーティション状態が、全パーティション：Power Offの場合

MMB 構成	ファームウェア種別	
	MMB	iRMC、BIOS
1重化	ファーム更新実施中 (iRMC、BIOSが更新される前)	ファーム更新完了時
2重化	"	"

・ファームウェア更新開始時のパーティション状態が、1つ以上のパーティション：BootまたはOS Runningの場合

MMB 構成	ファームウェア種別	
	MMB	iRMC、BIOS
1重化	ファーム更新完了後、 全てのパーティションが"Power Off"状態に 遷移したとき	ファーム更新完了後、 全てのパーティションが"Power Off"状態に遷移したとき
2重化	ファーム更新実施中 (iRMC、BIOSが更新される前)	・開始時の状態が Power Offのパーティション： ファーム更新完了時 ・開始時の状態がBootまたはOS Runningのパーティション： ファーム更新完了後、 該当パーティションが"Power Off"状態に遷移したとき

1-5. ファームウェア更新時間

以下に2つの構成例におけるファームウェア更新時間を示します。

いずれも目安時間であり、記載された時間でファームウェア更新が完了することを示すものではありません。

[MMB 2重化、SB x4台の場合]

BIOS : 12

BMC : 21

MMB : 67

合計 : 100

[MMB 1重化、SB x2台の場合]

BIOS : 6

BMC : 12

MMB : 30

合計 : 48

※上記に示した時間単位 : 分

1-6. ファームウェア更新を開始するタイミングについて

1つ以上のパーティション状態がBootまたはOS Runningの場合にファームウェア更新を実施する際、以下の条件を満たす場合、パーティション状態がBootまたはOS Runningとなってから30分以上経過後にファームウェア更新(3-1)を開始してください。

[上記が必要となる条件]

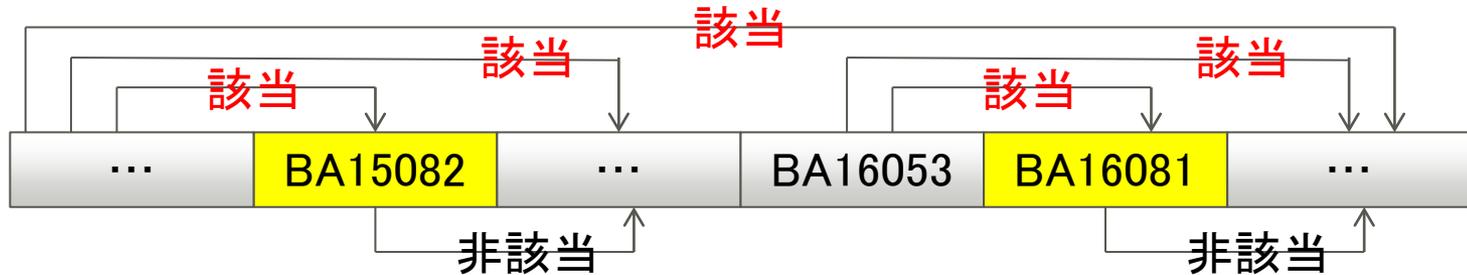
- 1) MMB一重化構成
- 2) 以下の統合版数を跨ぐ統合ファームウェアへ更新する場合
BA15082またはBA16081 (2400S Lite/2400S/ 2400E/2400L/2800E/2800Lの場合)
BB16083 (2400S2 Lite/2400S2/2400E2/2400L2/2800E2/2800L2の場合)

[ファームウェア更新タイミング]

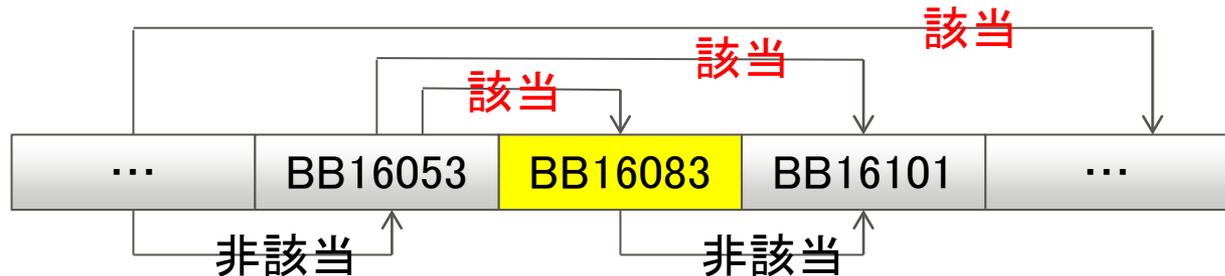


1. はじめに (7/7)

2400S Lite/2400S/ 2400E/2400L/2800E/2800Lの場合



2400S2 Lite/2400S2/2400E2/2400L2/2800E2/2800L2の場合



[備考]

BootまたはOS Running状態でファームウェア更新が失敗した場合、全パーティションをPower Offした後にファームウェア更新が可能になります。

BootまたはOS Running状態でファームウェア更新をご希望される場合は、その対処手順について、当社技術員に連絡してください。

2. 事前準備 (1/3)

- Web-UI を操作してファームウェアアップデートの一連の作業を実行するため、作業期間中、管理LAN に接続した作業用パソコンを一台割りつけてください。
- ファームウェアアップデートで使うファームウェアファイルをダウンロードして、作業用パソコンに置いてください。ファームウェアファイルは以下のURL からダウンロードできます。
<http://www.fujitsu.com/jp/products/computing/servers/primequest/download/2000-bios/>
- MMB Web-UI のPower Restoration Policy が「Always ON」でないことを確認してください。「Always ON」になっている場合は「Always OFF」に変更してください。
- スケジュール運転機構を使用している場合、ファームウェアアップデートを行なう時間帯と、対象装置のスケジュール運転機構による電源操作スケジュールが重なっていないことを確認してください。スケジュールが重なっている場合、スケジュール運転を事前にオフにしてください。

2. 事前準備 (2/3)

- 特定のパーティション構成でのReserved SB設定について
MMB二重化構成でかつ、オンラインファームアップを実施するケースにおいて、下記のパーティション構成条件に当てはまる場合は、Reserved SB設定の解除をお願い致します。

[パーティション構成条件]

同一のSBをReserved SBとして、また他パーティションの構成SBとして兼用している場合

(Free SBをReserved SBとして設定している場合は対象外)

例) パーティション構成例

下記は、P#0のSB#3がReserved SBとして設定されており、また、SB#3がP#1の構成SBとして定義されているケースを示しています。

パーティション	SB			
	#0	#1	#2	#3
P#0	○	○	○	✓
P#1				○
P#2				
P#3				
Reserved				●
Free				

- : Reserved SBとして設定されているSB
- : パーティションに定義されているSB
- ✓ : パーティションに設定されているReserved SB

2. 事前準備 (3/3)

■ Reserved SB設定解除手順

下記の手順で解除を行ってください。

Reserved SBの解除はOS運用中でも設定可能です。

- 1) [Reserved SB Configuration] 画面を出します
- 2) 解除後の再設定に備え、現在のReserved SBの設定状態を記録します。
- 3) Reserved SB の対象とするパーティションのチェックボックスをオフにします。
- 4) [Apply] ボタンをクリックします

参照マニュアル：

<https://www.fujitsu.com/jp/products/computing/servers/primequest/products/2000/catalog/manual/2000/>

運用管理ツールリファレンス (CA92344-0529)

1.3.7 [Reserved SB Configuration]画面

■ ご案内

本手順の説明に使用しているWeb-UIの画面は、PRIMEQUEST 2800Eモデルを使用しているため、PRIMEQUEST 2800EのModel名やファームウェア版数で記述されています。

他のモデルでも手順は同じであるため、ご使用のモデルのModel名やファームウェア版数に読み替えてご使用ください。

3. ファームウェアアップデート手順 (2/10)

3-1. ナビゲーションバーを以下の順にクリックしてください。

Maintenance → Firmware Update → Unified Firmware Update

Model: PRIMEQUEST 2800E Active: MIMB#0
Part Number: MCXXXXXXX
Serial Number: SWBG07
Status: Normal

System Partition User Administration Network Configuration Maintenance Logout

>Maintenance >Firmware Update >Unified Firmware Update

Firmware Update
Unified Firmware Update
Backup/Restore Configuration
Maintenance Wizard
REMCS

Unified Firmware Update

Select a unified firmware file.

Browse...

Update Cancel

3-2. 統合ファームウェアファイルを選択してください。

- ・ ファームが格納されているフルパスを入力
または
- ・ [Browse]ボタンをクリックし、ファイルを選択

3-3. [Update]ボタンをクリック
してください。

3. ファームウェアアップデート手順 (3/10)

3-4. しばらくお待ちください

The screenshot displays the Fujitsu management console for a PRIMEQUEST 2800E server. At the top left is the Fujitsu logo. System information is shown in the top right: Model: PRIMEQUEST 2800E, Part Number: MCXXXXXXXX, Serial Number: SWBG07, Status: Normal, and Active:MMB#0. A red navigation bar contains tabs for System, Partition, User Administration, Network Configuration, and Maintenance, with a Logout link on the far right. The breadcrumb path is >Maintenance >Firmware Update >Unified Firmware Update. A left-hand menu is expanded to show Firmware Update, Unified Firmware Update (highlighted), Backup/Restore Configuration, Maintenance Wizard, and REMCS. The main content area is titled 'Unified Firmware Update' and contains the message: 'The firmware is being uploaded now. Please wait for a while.' A Help button is located to the right of the title.

3. ファームウェアアップデート手順 (4/10)

Model: PRIMEQUEST 2800E Active:MMB#0
Part Number: MCXXXXXXX
Serial Number: SWBG07
Status: Normal

System Partition User Administration Network Configuration Maintenance Logout

>Maintenance >Firmware Update >Unified Firmware Update

Unified Firmware Update Help

Current Unified Firmware Version : BA13081
New Unified Firmware Version : BA13091

OK Cancel

3-5. 以下を確認してください

- 現在の稼動ファームウェア版数
- 新ファームウェア版数

3-6. [OK]ボタンをクリックしてください

3-7. [OK]ボタンをクリックしてください

3. ファームウェアアップデート手順 (5/10)

The screenshot shows the Fujitsu management interface for a PRIMEQUEST 2800E server. The top navigation bar includes System, Partition, User Administration, Network Configuration, Maintenance, and Logout. The current path is Maintenance > Firmware Update > Unified Firmware Update. A left-hand menu is visible with options like Firmware Update, Unified Firmware Update, Backup/Restore Configuration, Maintenance Wizard, and REMCS. The main content area displays 'Unified Firmware Update' with a progress bar that is currently at 1%.

Model: PRIMEQUEST 2800E Active:MMB#0
Part Number: MCXXXXXXX
Serial Number: SWBG07
Status: Normal

System Partition User Administration Network Configuration Maintenance Logout

>Maintenance >Firmware Update >Unified Firmware Update

Unified Firmware Update

1%

**3-8. このプログレスバーが表示されます。
更新状態の進捗は以下の通りです。**

1. MMBファームウェア更新 : 1% - 40%
2. BMCファームウェア更新 : 41% - 70%
3. BIOS更新 : 71% - 100%

3. ファームウェアアップデート手順 (6/10)



- 3-9.
[MMB 2重化構成の場合]
- プログレスバーが表示され、アップデート開始から約40分後(プログレスバー：20%)に強制的にWeb-UIからログオフされます。
このとき、該当ダイアログが表示されますので、[OK]ボタンをクリックしてください。
ログインは強制ログオフ直後から可能ですが、MMBのスイッチオーバーが行われるため、またすぐにWeb-UIに接続できなくなります。
強制ログオフから約7分後に継続的にログイン可能となりますが、アップデート開始から約60分後(プログレスバー：40%)に再び強制的にWeb-UIからログオフされます。
この時も、強制ログオフから約7分後に継続的にログイン可能となります。
MMB両系のファームウェアをアップデートするため、本手順は一連のファームウェアアップデート手順の中で2回発生します。

3. ファームウェアアップデート手順 (7/10)



3-9.

[MMB 1重化構成の場合]

全パーティションが“Power Off”状態でファームアップを開始したとき、プログレスバーが表示され、アップデート開始から約15分後(プログレスバー：40%)に強制的にWeb-UIからログオフされます。

このとき、該当ダイアログが表示されますので、[OK]ボタンをクリックしてください。

ログインは強制ログオフ直後から可能ですが、MMBのリブートが行われるため、またWeb-UIに接続できなくなります。

継続的にログイン可能となるのはアップデート開始から約30分後となります。

1つ以上のパーティションが“Boot”または“OS Running”状態でファームアップを開始したとき、本手順および3-10, 3-11は発生しません。

3. ファームウェアアップデート手順 (8/10)



3-10. このダイアログが表示されれば、ログイン可能です。[OK]ボタンをクリックしてください。MMBが2重化構成の場合、本手順は2回発生します。

3-11. ログイン後、ナビゲーションバーから[Unified Firmware Update]メニューをクリックしてください。MMBが2重化構成の場合、本手順は2回発生します。

3. ファームウェアアップデート手順 (9/10)

The screenshot shows the Fujitsu maintenance utility interface. At the top, the Fujitsu logo is on the left, and system information is on the right: Model: PRIMEQUEST 2800E, Part Number: MCXXXXXXX, Serial Number: SWBG07, Status: Normal, and Active:MMB#0. Below this is a navigation menu with tabs for System, Partition, User Administration, Network Configuration, and Maintenance. The Maintenance tab is active, and the breadcrumb path is >Maintenance >Firmware Update >Unified Firmware Update. A left-hand menu shows options like Firmware Update, Unified Firmware Update (highlighted), Backup/Restore Configuration, Maintenance Wizard, and REMCS. The main area displays 'Unified Firmware Update' with a green progress bar at 100%. A 'Windows Internet Explorer' dialog box is overlaid, containing a yellow warning icon and the message: 'I_00236 The Unified firmware update has been completed successfully.' with an 'OK' button.

3-12. ファームウェアアップデートが完了すると、このダイアログが表示されます。[OK]ボタンをクリックしてください。

3. ファームウェアアップデート手順 (10/10)

FUJITSU Model: PRIMEQUEST 2800E Active:MMB#0
Part Number: MCXXXXXXX
Serial Number: SWBG07
Status: Normal

System Partition User Administration Network Configuration Maintenance Logout

>System >Operation Log

Operation Log

Date/Time	Operation	IP Address	User Name(SessionID)
2013-09-05 19:08:44	Web-UI I_10125 Unified Firmup BA13091 End.	-	-(-)
2013-09-05 19:07:21	Web-UI I_10134 BIOS Firmup : SB#3 1.00 End.	-	-(-)
2013-09-05 19:07:21	Web-UI I_10161 BIOS Firmup: Role of SB#3 Flash Memory exchanged.	-	-(-)
2013-09-05 19:07:21	Web-UI I_10157 BIOS Firmup : SB#3 Flash Memory writing completed.	-	-(-)
2013-09-05 19:07:21	Web-UI I_10134 BIOS Firmup : SB#2 1.00 End.	-	-(-)
2013-09-05 19:07:21	Web-UI I_10161 BIOS Firmup: Role of SB#2 Flash Memory exchanged.	-	-(-)
2013-09-05 19:07:21	Web-UI I_10157 BIOS Firmup : SB#2 Flash Memory writing completed.	-	-(-)
2013-09-05 19:07:21	Web-UI I_10134 BIOS Firmup : SB#1 1.00 End.	-	-(-)

Filter Clear

3-13. “Operation Log”ウィンドウからファームウェア更新が実施されたことを確認します。

3-14. “Firmware Information” ウィンドウから更新後のMMB, BMC, BIOSのファームウェア版数を確認します。

FUJITSU Model: PRIMEQUEST 2800E Active:MMB#0
Part Number: MCXXXXXXX
Serial Number: SWBG07
Status: Normal

System Partition User Administration Network Configuration Maintenance Logout

>System >Firmware Information

Firmware Information

Unified Firmware Version BA13091

Unit	Firmware	active bank		Unified Firmware Version
		Version(bank1)	Version(bank2)	
SB#0	BMC	bank1	0.51F	BA13091
		0.51F		
SB#0	BIOS	bank1	1.00	BA13091
		0.39		
SB#1	BMC	bank1	0.51F	BA13091
		0.51F		
SB#1	BIOS	bank2	0.39	BA13091
		1.00		

- スケジュール運転や「Always ON」を解除していた場合は、再度有効にしてください。
- 特定のパーティション構成でのReserved SB再設定について
事前作業において、Reserved SBの設定を解除した場合は、全パーティションをパワーオフした後に再設定してください。
再設定のタイミングは、パーティションのパワーオン前、後どちらでも構いません。
- Reserved SBの再設定手順
以下の手順でReserved SBの再設定を行ってください。
Reserved SBの再設定はOS運用中でも設定可能です。
 - 1) [Reserved SB Configuration] 画面を出します。
 - 2) 事前作業の解除手順2)で記録したReserved SB の設定状態に合わせ、Reserved SB の対象とするパーティションのチェックボックスをオンにします。
 - 3) [Apply]ボタンをクリックします。

参照マニュアル：

<https://www.fujitsu.com/jp/products/computing/servers/primequest/products/2000/catalog/manual/2000/>

運用管理ツールリファレンス (CA92344-0529)

1.3.7 [Reserved SB Configuration]画面

Thank you

